

基本情報



【年 齢】
25歳
【出身地】
北海道北見市
【転出元】
愛知県豊橋市
【前 職】
会社員
【活動時期】
R4.4～R7.3

協力隊に応募したきっかけ

衣食住とアクティビティに興味があり、服飾の仕事から離れようと思っていた時に北海道の地域おこし協力隊というものを見つけました。その中で置戸町がアクティビティ隊員という枠での募集をかけており、父方の地元が置戸町でもあるので、今回応募に至りました。

今後の抱負・任期後の目標

現在は任期後に宿泊所を開く予定で今空き家のリノベーションを行っています。便利な世の中の今、色々な人の生活がSNSで覗けるがゆえに人と比べ、些細な事でストレスを感じる人が増えている時代です。その「精神的な健康をサポートする場所」として心地の良い空間づくりや、心地いい椅子や暮らしの道具も含めこだわった場を作りたい。オホーツクに住みたいと思ってもらえるような環境づくりに力を入れていきたい。

活動内容

●温泉施設勤務と熱波師

1年間コテージ併設の温泉施設に勤務し、置戸町の観光客の動向からコテージ清掃、チェックインを勉強し、温泉に来る住民の方と顔を合わせる機会が作れたことも町を知る最初のきっかけになりました。温泉施設で熱波サービスも始め、人を呼ぶきっかけになればと思い活動しています。



●町のアクティビティ事業

アクティビティ隊員として着任したので町の観光事業と多くかかわる機会を持つことができ、ラフティング、サイクリング、新事業のサップ、テントサウナ、滝のライトアップなど、季節ごとにお客さんを含めた行事も参加しています。



●空き家改修、宿づくり

来年度宿オープンのために空き家を改修し始め、モノの処分から建具づくり、大工仕事を行っていて、セルフだからこそ時間はかかりますが、作業するたびに構想が膨らみ、出来上がる様子を想像して楽しみながら家を直しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス(協力隊パソコン)) kyouryoku05@oketo-kyouryokutai.jp
(電話番号(協力隊事務所)) 0157-57-1135

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

Instagram→「置戸町地域おこし協力隊 ゆめの」で検索してください。